

「大切な自然と安心できる暮らしをみんなで守り、育てるまち いんざい」
を目指して



「環境問題」と聞いて、市民の皆様はどのような意識をお持ちでしょうか。地球温暖化や砂漠化などの世界規模の課題や、河川の水質、ごみ・不法投棄など、身近に感じられるものまで、その範囲は広く、取り組むべき課題が多くあります。

私達は、生態系が微妙な均衡で成り立った地球環境の中で、他の生物と同じように、その恩恵を受け、それを利用して生活しています。しかし、現在の効率化、合理化された社会では、自らの生活が、どれだけ地球環境へ依存し、また負荷をかけているのかを感じにくくなってしまっているのではないのでしょうか。環境問題解決のために、一人ひとりが考え、行動することが求められています。

印西市には里山などの豊かな自然や、貴重な有形・無形文化財が数多く残っています。これらは先人達が守り、今日に引き継がれてきたものです。ふるさと印西の原風景を、次の世代へ残すために、「里山・稀少生物の保全」、「ごみの減量化」、「東京電力福島第一原子力発電所の事故による放射能汚染の除染作業」を優先すべき課題として取り組んでいきます。

環境施策を推進していくため、市では「印西市環境基本条例」の基本理念に基づき、環境の保全・創出に関する取組み等を掲げた「印西市環境基本計画」を策定し、様々な環境施策を推進しております。

「印西市環境白書 2012(平成 24 年度版)」は、印西市環境基本計画の進行管理の一端を担っており、平成 23 年度における印西市の環境の現状や環境に関するニュース、環境の保全・創出に関する取組みの進捗状況、「印西市市内エコプラン」による温室効果ガス排出量の削減状況などを取りまとめ、広く市民の皆様にご公表するものです。

市民・事業者の皆様には、本書を通じて環境問題への理解と意識を深めていただき、市の環境行政の推進にご理解、ご協力をいただければ幸いです。

最後に、この「印西市環境白書」の作成にあたって、ご指導やご意見をいただいた「環境審議会」、「環境推進市民会議」、「環境推進事業者会議」の委員の方々をはじめ、市民、事業者の皆様にご心から感謝を申し上げます。

平成 24 年 11 月 印西市長 板倉 正直

印西市環境白書 平成24年度版 目次

はじめに

1	環境白書作成の趣旨	1
2	環境基本計画の概要	2
3	環境指標の達成状況	4
4	環境の現状と今後に向けて	9
5	環境審議会委員からの意見・提言	11
6	環境推進(市民・事業者)会議委員からの意見・提案	11

第1章 平成23年度 いんざい環境ニュース

1	放射線量低減化対策	14
2	節電の取り組み	16
3	小倉台小学校のピオトープ	18
4	中根の里山クリーン作戦	19
5	地産地消シンポジウム	20

第2章 個別目標の進捗状況

1	自然を身近に感じられる “まちづくり”	22
1-1	樹林地や農地を守り、育てる [個別目標]	22
1-2	さまざまな生き物を守る [個別目標]	24
1-3	親しみのある水辺をつくる [個別目標]	26
1-4	まちの緑を増やす [個別目標]	28
1-5	歴史や文化を大切にする [個別目標]	30
2	安心して生活できる “暮らしづくり”	32
2-1	空気をきれいにする [個別目標]	32
2-2	水や土をきれいにする [個別目標]	34
2-3	騒音や振動などを低減する [個別目標]	36
2-4	有害化学物質による汚染を防ぐ [個別目標]	38
2-5	エネルギーを有効に利用する [個別目標]	40
2-6	ごみの量を減らし、資源の循環を進める [個別目標]	42
2-7	不法投棄やポイ捨てをなくす [個別目標]	44

3	みんなで環境を育てる “しくみづくり”	46
3-1	環境情報のネットワークをつくる [個別目標]	46
3-2	環境について学び、理解する [個別目標]	47
3-3	環境活動を進める [個別目標]	49

第3章 重点プロジェクトの進捗状況

1	重点プロジェクト1 里山の保全・活用に向けたしくみづくり	52
2	重点プロジェクト2 地球温暖化対策の推進	54
3	重点プロジェクト3 マイバッグの利用促進	56

第4章 庁内エコプランの進捗状況

1	庁内エコプランの推進	58
2	温室効果ガスの排出状況等	60
3	取組みの実施状況	62

資料編

1	環境に関する統計データ	資料- 1
2	環境施策進捗状況調査結果	資料- 20
3	環境に関する市民・事業者意識調査 集計結果	資料- 38
4	温室効果ガス排出量の算出方法	資料- 66
5	用語解説	資料- 70

この「印西市環境白書 2012（平成 24 年度版）」は、平成 23 年度の実績に基づき、作成しています。

なお、平成 22 年 3 月の市村合併を受け、旧印旛村及び旧本埜村地域の環境データを可能な限り掲載しています。